

休日の部活動を円滑に地域移行するため、地域クラブ活動に関する情報を**積極的に発信**していきます！！

第1回地域クラブ活動協議会が、7月13日に開催されました。

地域クラブ活動協議会設置の目的

浜松市立中学校の生徒にとって、持続可能で、スポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる環境を実現する。

地域クラブ活動協議会委員

学校教育部長、市民部文化振興担当部長、有識者、浜松市PTA連絡協議会代表、学校運営協議会会長、学校代表、市中学校体育連盟会長、県吹奏楽連盟代表、市スポーツ協会代表、市文化振興財団代表、各関係課長



協議（1）部活動改革のこれまでの経緯・取組



【国】

- 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」（平成30年3月）
- 「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」（平成30年12月）
- 「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」（令和2年9月）
- 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」策定・公表（令和4年12月）※1



※1【国】「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」

【市】

- 「浜松市立中学校部活動運営方針」策定（平成30年）改正（平成31年）※2
- 「地域部活動検討委員会」設置（令和3年7月）
- 「休日の部活動の地域移行に向けた取組方針」策定（令和5年5月）※2
- 「地域クラブ活動協議会」設置（令和5年7月）



※2【市】「浜松市立中学校部活動運営方針」「休日の部活動の地域移行に向けた取組方針」



【協議における主な意見】

- ・「休日」の部活動の地域移行の在り方について協議していく。
- ・地域移行に向けて、何がどのように決まっていくのかなどの不安が大きい。
- ・休日に活動したい生徒の機会が失われてしまうことが心配である。
- ・協議会での検討や情報発信を通して、不安が少しでも解消していけるとよい。
- ・地域クラブ活動での指導を希望する教員が、指導を継続できるシステムをつくるとよい。
- ・指導に関わる教員が疲弊している現状を理解して、進めていくとよい。
- ・モデル地域を決め、様々な機関と連携しながら指導者育成や制度の整備を進めていきたい。
- ・子供たちがこれまで経験できなかったスポーツや文化芸術活動に親しむチャンスとしたい。



第1回地域クラブ活動協議会の様子

協議(2) 実態調査



○調査対象

小学校4・5・6年生の児童及び保護者、中学校1・2年生の生徒及び保護者、中学校教員、部活動指導員、中学校地域クラブ、市スポーツ協会加盟団体、NPO法人、総合型地域スポーツクラブ、学校運営協議会

○実施時期

令和5年9月

○実施方法

Google フォーム、さくら連絡網、ミライムアンケート、LoGo フォーム
※アンケート調査に合わせて実地調査を行う

○調査項目

運営団体・実施主体、指導者、活動場所、大会、費用、保険 等

【協議における主な意見】

- ・児童や保護者への調査については、調査の目的などを丁寧に伝えた上で実施する必要がある。
- ・外部コーチやトレーナー、吹奏楽連盟に加盟している団体にも調査してほしい。
- ・実態調査をとおして、地域の指導者を発掘していくことは大切である。
- ・結果は、第2回(11月予定)の協議会で知らせていく。

地域クラブ活動協議会の議事録概要は
浜松市HPに掲載されています。



第1回地域クラブ活動協議会議事録

